

## 第 3・4 学年 体育科

### 1 学年の目標

- (1) 活動を工夫して各種の運動を楽しくできるようにするとともに、その基本的な動きや技能を身に付け、体力を養う。
- (2) 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、最後まで努力して運動をする態度を育てる。
- (3) 健康な生活及び体の発育・発達について理解できるようにし、身近な生活において健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。

### 2 指導の要点

- (1) 3・4年生では、活動を工夫して各種の運動を楽しく行うことができるようにするとともに、各種の運動の基本的な動きや技能を身に付け、体力を養うことを目指している。「楽しくできるようにする」ためには、活動の場などを工夫した易しい運動を行ったり、運動の取り上げ方の弾力化を工夫したりすることが重要である。また、体づくり運動、走・跳の運動、浮く・泳ぐ運動及びゲームについては、運動種目として成立する以前の基本的な「動き」を身に付けることに、器械運動及び表現運動については、運動種目としての基本的な「技能」を身に付けることに重点を置くものとする。
- (2) 「協力、公正などの態度を育てる」は、低学年の「だれとでも仲よくし」と関連する目標であり、中学年の児童にふさわしい協力、公正などの具体的な態度の育成を目指したものである。運動の場面における協力や公正は、仲よく運動をしたり、きまりを守ったり、勝敗を受け入れたりする態度などを指している。健康・安全に関する態度としては、運動する場所の整備、用具の安全確保、浮く・泳ぐ運動の心得を守ることなど、低学年のねらいを発展させて指導する。また、児童が課題の達成に向かって最後までやり遂げる態度の育成も目指している。
- (3) 保健領域の内容との関連から、健康の保持増進には、健康の大切さを認識できるようにするとともに、毎日の生活の仕方がかかわっていること、体を清潔に保つこと、生活環境を健康的に整えることを理解させたい。また、発育・発達には、年齢に伴う体の変化と思春期における体の変化などについても理解させたい。さらに身近な生活における健康・安全についての理解を通して、生涯にわたり健康を保持増進し、安全な生活を送る資質や能力の育成を目指している。

### 3 内容の取り扱い

3・4年のいずれかの学年で指導できる内容は下の表で★印で示してある。これらの内容が、地域や学校の実態に応じて効果的に取り上げられ、特色ある授業づくりに結びつくことが期待される。

領域	内 容	学年		備 考	
		3年	4年		
体づくり運動	体ほぐしの運動	●	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「体づくり運動」は、2学年にわたって指導する。</li> <li>・集団行動についての指導は、「体づくり運動」をはじめ、各学年の各領域（保健を除く）において行う。</li> </ul>	
	つ多く様な運動動きを	体のバランスをとる運動	●		●
		体を移動する運動			
		用具を操作する運動			
		力試しの運動			
基本的な動きを組み合わせる運動					

器械運動	マット運動	★	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての児童が運動の楽しさや喜びに触れることができるよう、技に関連した易しい運動を取り入れたり、易しい場や条件の下で段階的に取り組めるようにしたりする。</li> <li>また、基本的な技に十分に取り組んだ上で、それらの発展技に取り組んだり、技を繰り返したりできるように配慮する。</li> </ul>
	鉄棒運動	★	
	跳び箱運動	★	
走・跳の運動	かけっこ・リレー	★	<ul style="list-style-type: none"> <li>走ったり跳んだりする動き自体の面白さ、心地よさを引き出す指導を基本にしながら、どのような力をもった児童においても競走（争）に勝つことができたり、意欲的に運動に取り組むことができたりするように、楽しい活動の仕方や場の工夫をすることが大切である。</li> </ul>
	小型ハードル走	★	
	幅跳び	★	
	高跳び	★	
泳・浮く・運・動	浮く運動	★	<ul style="list-style-type: none"> <li>水に慣れ親しむことや浮いたり泳いだりすることの楽しさや心地よさを味わうことができるようにすることが大切である。</li> </ul>
	泳ぐ運動	★	
ゲーム	ゴール型ゲーム 〈例示〉 「手を使ったゴール型ゲーム」 ハンドボールやポートボールなどを基にした易しいゲーム。 「足を使ったゴール型ゲーム」 ラインサッカーやミニサッカーなどを基にした易しいゲーム。 「陣取り型ゲーム」 タグラグビーやフラッグフットボールなどを基にした易しいゲーム。	★	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴール型ゲームでは、基本的なボール操作やボールを持たない時の動きによって、易しいゲームをすることとする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【易しいゲーム】とは、簡単なボール操作で行える、比較的少人数で行える、身体接触を避けるなど、児童が取り組みやすいように工夫したゲームをいう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>ネット型ゲームでは、ラリーを続けたり、ボールをつないだりして、易しいゲームをすることとする。</li> <li>ベースボール型ゲームでは、ボールを蹴る、打つなどにより攻撃したり、捕る、投げるなどにより守備をしたりして、攻守を交代するゲームをすることとする。</li> </ul>
	ネット型ゲーム 〈例示〉 ソフトバレーボールやプレルボールなどを基にした易しいゲーム。	★	
	ベースボール型ゲーム 〈例示〉 攻撃側がボールを蹴って行うゲーム。手やラケットなどでボールを打ったり、止まったボールを打ったりして行うゲーム。	★	
表現運動	表現	★	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域や学校の実態に応じて「フォークダンス」を加えて指導することができる。</li> </ul>
	リズムダンス	★	
	フォークダンス	○	

自然との関わりの深い雪遊び，スキー，スケート，水辺活動など		○	・地域や学校の実態に応じて積極的に行うことに留意する。
保 健	毎日の生活と健康	●	・学校でも，健康診断や学校給食などさまざまな活動が行われているについても触れる
	育ちゆく体とわたし	●	・自分と他の人では発育・発達などに違いがあることに気付き，それらを肯定的に受け止めることが大切であることについて触れ

●印は，必ずその学年で指導することを意味する。

★印は，いずれかの学年に分けて指導することができることを意味する。

○印は，地域や学校の実態に応じて加えることによって指導できることを意味する。

#### 4 評価の観点の趣旨

〔運動領域〕

観 点	観 点 の 趣 旨
運動への関心・意欲・態度	運動に進んで取り組むとともに，きまりを守り互いに協力し，健康・安全に留意しようとする。
運動についての思考・判断	自己の能力に適した課題をもち，運動の仕方を工夫している。
運動の技能	運動を楽しく行うための基本的な動きや技能を身に付けている。

〔保健領域〕

第3学年

観 点	観 点 の 趣 旨
健康・安全への関心・意欲・態度	健康な生活について関心をもち，意欲的に学習に取り組もうとする。
健康・安全についての思考・判断	健康な生活について，課題の解決を目指して実践的に考え，判断し，それらを表している。
健康・安全についての知識・理解	健康な生活について，課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。

第4学年

観 点	観 点 の 趣 旨
健康・安全への関心・意欲・態度	体の発育・発達について関心をもち，意欲的に学習に取り組もうとする。
健康・安全についての思考・判断	体の発育・発達について，課題の解決を目指して実践的に考え，判断し，それらを表している。
健康・安全についての知識・理解	体の発育・発達について，課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。